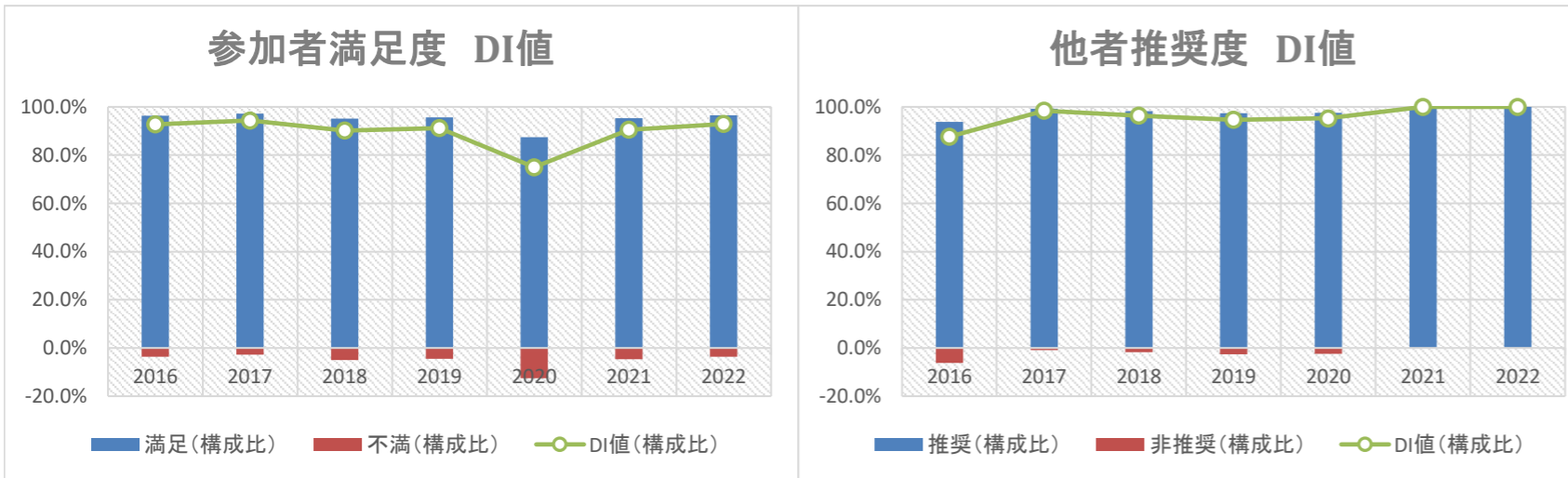


# 生涯学習 京(みやこ)カレッジ事業

## <事業概要>

京都市と連携し、社会人の学習ニーズの高度化に応える生涯学習事業として、「大学講義（大学の正規科目で単位修得が可能な講座）」「市民教養講座（健康・芸術・文化など幅広く学べる講座）」「京都力養成コース（フィールドワークを交え、京都をより深く学べる講座）」「教養力養成コース」（市民の文化力・地域力を向上するための講座）を提供しています。加盟大学の生涯学習事業の認知度向上や大学での学びの機会の増加を図るため、「大学リレー講座」を開設しています。



## <参加者の声>

- 興味のある科目を受講したが、思っていた以上の充実した内容だった。
- 講義内容が多種多様で大変参考になった。
- 募集ガイドが手に入ってから、受付切までの期間がもう少しほしい。もう少し早くガイドが手に入るとありがたいです。
- 申込から受講許可の結果を出来るだけ早くしてほしい。
- 3科目出願したが、内2科目がオンラインになったため、辞退せざるを得なかった。そのうち1科目は運営サイドの問題で不快な思いをした。

## <参加者の声を受けて改善を図った点>

- 出願の利便性向上のため2021年度から導入を開始したWEB出願システムの利用を促進するため、利用マニュアルの更新や募集チラシでの案内等を行った結果、WEBによる出願が昨年度から約10%増の59.5%となった。
- 2022年度から働く世代に向けた、スキルを高め視野を広げるための講座として京カレッジ「リカレント教育プログラム」を開始し、2講座を新設した。

## 【総括】

2022年度もコロナ禍の影響が続く中、京カレッジの各講座については状況に応じた対応をしていただいたこともあり、受講者から高い満足度が得られている。また、京カレッジはシニア層の受講が中心であったが、2022年度から「リカレント教育プログラム」を開始したことにより、これまで少なかった20代から40代の出願が増加し、受講者層の拡大に繋がった。今後は「現役世代のリカレント教育」に注力し、多様なニーズに応える新科目の開発や従来科目の現役世代への訴求に取り組む。

## 参加者満足度

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
満足(名)	237	276	251	303	154	161	163
不満(名)	9	8	13	14	22	8	6
満足(構成比)	96.3%	97.2%	95.1%	95.6%	87.5%	95.3%	96.4%
不満(構成比)	-3.7%	-2.8%	-4.9%	-4.4%	-12.5%	-4.7%	-3.6%
DI値(構成比)	92.7%	94.4%	90.2%	91.2%	75.0%	90.5%	92.9%
参加者数(名)	1,292	828	723	760	723	672	781

## 他者推奨度

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
推奨(名)	76	244	217	255	164	150	152
非推奨(名)	5	2	4	7	4	0	0
推奨(構成比)	93.8%	99.2%	98.2%	97.3%	97.6%	100.0%	100.0%
非推奨(構成比)	-6.2%	-0.8%	-1.8%	-2.7%	-2.4%	0.0%	0.0%
DI値(構成比)	87.7%	98.4%	96.4%	94.7%	95.2%	100.0%	100.0%
参加者数(名)	1,292	828	723	760	723	672	781

### ※DI (Diffusion Index)値とは

「良い／悪い」「上昇／下落」といった定性的な指標を数値化して、単一の値に集約する加工統計手法のこと。または、この方法によって得られた指数をいう。DIは、時系列データであれば値の増加(プラス)／減少(マイナス)、サーベイデータ(アンケートなど)であれば回答を良い／悪いなどの属性に分類し、その属性の個数を集計して全系列数に占める割合などから算出する。

<http://www.itmedia.co.jp/im/articles/0707/09/news108.html>